

第2回 佐賀市学校給食費検討委員会  
会 議 録

開催日	令和7年10月27日(月)	
開催時間	午前9時30分～午前10時20分	
開催場所	佐賀市役所 大財別館4階 4-3会議室	
出席者	検討委員	福山委員長、泊副委員長、小野委員、益田委員、山口委員、金丸委員、前田委員、中尾委員、百武委員、畑瀬委員
	事務局	豊田教育部長、川副学事課長 他
議事	佐賀市の学校給食費について	
欠席委員	なし	
傍聴者	なし	
報道関係者	佐賀新聞社、読売新聞、サガテレビ	

## 議事

### 佐賀市の学校給食費について（事務局）

配布資料【資料1】～【資料3】に沿って説明

（委員長）

- ・事務局からの説明についての質疑はあるか。

（委員）

- ・改定案の切り上げ、切り捨てるの判断は難しかったのでは。これまでの議論の流れでいくと、事務局から提示された改定案程度の額に落ち着くのかなと思う。食事のマナーや家庭では学べない食育や地産地消等、学校給食が担う役割を考えると、保護者としては、この金額（改定案）で済むのであれば納得できる。金額だけ伝えると、保護者負担をどうしても考えてしまうが、学校給食の役割を今後も広く周知していく必要があると思う。

（委員）

- ・前回の会議から、今回の改定案は妥当な金額だと思う。学校給食では、家ではなかなか提供しない食材、食べない食材を食べている。親としては、学校給食は食育としてもありがたく感じている。今後もおいしい給食を食べられるようにこの金額で頑張ってもらいたい。

（委員）

- ・米の他にも食材が高騰している中で、率直に、この程度の値上げ額（前回の会議資料からの値上げ額：10円、20円）で大丈夫なのかと驚いている。また、値上げ額を抑えていただけて助かる。

（委員）

- ・もっと値上げすると思っていた。その分、栄養士の先生達の負担が増えると思うが、子どもたちのために値上げが必要な時は相談してもらおうなど、必要に応じて今後も見直しが必要になってくると思う。

（委員）

- ・今年度の食材料費310円でも少し余裕がある状況で、米の価格が上がっても、320円であれば、給食を安心して提供できると思う。

（委員）

- ・今年度の食材料費310円では、昨年つけることができなかった季節の果物をつけることができ、栄養価のバランス等も充実して給食が提供できた。来年度も米の価格上昇に合わせた金額にしてもらいたいと思っている。野菜などが今後どのくらい上がるのかわからないため、厳しくなったときは検討の機会をいただきたい。

(委員)

- ・前回の検討委員会の後、テレビの報道もあったが、保護者からの意見は特になかった。保護者からも給食費の改定については一定の理解をいただいていると感じている。

資料2の2. 米価格の値上がり額について、ヒノヒカリで試算した理由は何か。

(事務局)

- ・現在給食で使っているヒノヒカリで試算した。JAとも今年度ヒノヒカリを調達するように協議をしている。ただし、学校や給食センターによっては地域のJAと契約しており、夢しずくを取り扱っているところもある。金額的にはさほど変わらず、令和6年産の約1.5倍程度である。

(委員)

- ・給食を楽しみにしている生徒が非常に多く、心も体も豊かになっており、学校給食の食育が子どもたちの成長につながっていると感じる。金額についても、保護者からも一定の理解をいただいております、特に異議はない。大変だとは思いますが、栄養士の先生方にはこの金額で頑張ってください。

(委員)

- ・給食は子どもたちが成長するために重要な役割を担っており、子どもたちに安心安全な給食を提供するために学校・調理員の方が日々活動いただいている。その中で栄養面だけでなく、日本や世界の食文化や普段口にしない食材など、子どもの心への影響も大きいのではと思う。給食費の値上げについては、お米だけでなく他の食材の価格の増減なども鑑みて、答申案にある「安定的に提供していく」ことができる金額として算出していると思うので、この金額で問題ないのではないかと思います。

(委員)

- ・今年度の給食費については、補助を受けているが、改定後の給食費についての補助はどのような見通しか。

(事務局)

- ・今回決定する給食費を食材料費として、給食を作ることになる。小学校の給食については、国で来年度から無償化を検討されているところで、今後示される制度設計に基づき対応していきたい。中学校の給食については、小学校の給食費無償化の後、速やかに対応していただきたい。中学校の給食費は、これまで国の物価高騰対策の交付金を活用して補助を行っていた。交付金については、今後どうなるかわからないが、国から示された際は、佐賀市でも対応していきたいと考えている。

(委員長)

- ・各委員から様々な意見をいただいたが、この委員会の方向性を決定したいと思う。  
これまでの各委員の意見をまとめると、改定案は事務局案で特に問題はないという認識である。改定案は、事務局案のとおり、  
小学校は320円、中学校（完全給食）は380円、中学校（選択制給食）340円で決定してよろしいか。  
→異議なし
- ・引き続き、事務局から示された答申案について、意見があればいただきたい。  
→異議なし

閉会

閉会后、検討委員会委員長から教育委員会へ答申書を渡された。